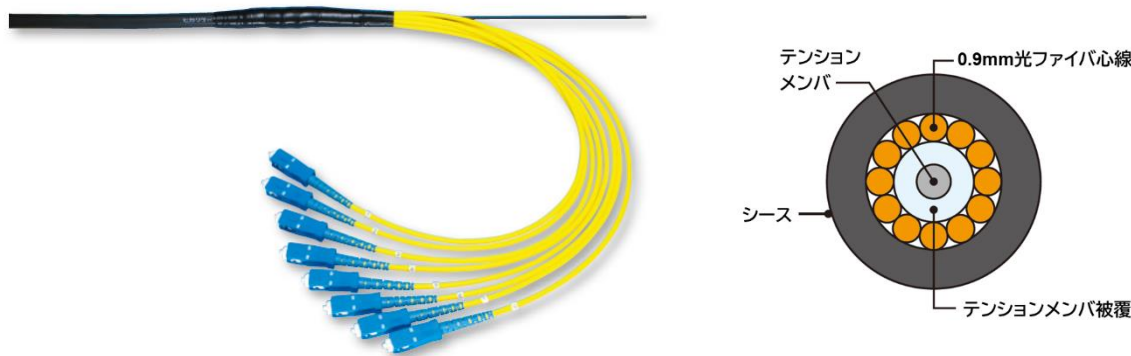




# 光コネクタ付き層型ケーブル



屋外環境が想定される場所(工場など)での架間配線に使用される層型の光コネクタ付きケーブルです。シース内に光ファイバ心線を内蔵しています。口出し部の光ファイバ心線は補強コードで保護されています。

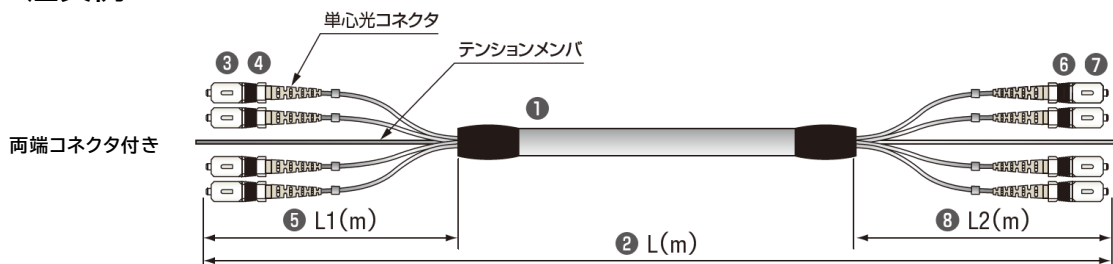
## 特長

- SC、LC、MU、FC コネクタ対応
- シングルモード、マルチモード対応

## 用途

- 屋外環境が想定される場所(工場など)での架間配線

## 型番・ご注文例



型番例：**OGNLAP SM×4C-10-SC/SPC/1-SC/SPC/1-EE**

①	②	③(巻き始め端) ④(巻き終り端)	⑤(巻き始め端) ⑥(巻き終り端)	⑦(巻き始め端) ⑧(巻き終り端)	⑨(巻き始め端) ⑩(巻き終り端)
層型光ケーブル品名(例)	製品長 L (*2)	コネクタ種類	研磨種類 (*3)	口出し長 (*4)	端末処理 (*5)
OGNLAP SM×OC EMFR-OGNLAP MM50×OC EMFR-OGNLAP MM10G/300×OC (*1)	メートル表示 全長 (3m 以上)	SC : SC SC2 : SC2 FC : FC	PC : PC 研磨 SPC : SPC 研磨 UPC : UPC 研磨 APC : APC 研磨 (SC、FC のみ)	メートル表示 (0.3m 以上)	E : E 処理 C : C 処理 B : B 処理 P : P 処理 N : N 処理

(\*1) ○は心数、SM(R=30)、MM50、MM10G/300 などは使用されている光ファイバの種類を示します。  
 (\*2) 製品長の公差 3m≤L≤10m: +10%、-0 / 10m<L≤50m: +1m、-0 / 50m<L: +2%、-0  
 (\*3) マルチモードファイバは PC 研磨のみ  
 (\*4) 口出し長の公差 L1 または L2≤1m: +0.1m、-0 / 1m<L1 または L2: +0.2m、-0 TM を残し、口出し長は心線と荷姿に応じて段差付きとなります。  
 (\*5) 端末処理の詳細は光コネクタ付きコード集合型ケーブルの■端末処理について を参照ください。 端末処理の型番は表示を省略する場合があります。

## 型番決定方法

ケーブルを決定 ※■ケーブル品名について をご確認ください。	: ①	例) 層型 アルミラミネート PE シース SM 8 心	▶ ① OGNLAP SM×8C
全長を決定	: ②	例) 5m	▶ ② 5
巻き始め端のコネクタ、口出し長を決定	: ③、④、⑤	例) SC コネクタ、UPC 研磨、口出し長 1m	▶ ③ SC、④ UPC、⑤ 1
巻き終り端のコネクタ、口出し長を決定	: ⑥、⑦、⑧	例) SC コネクタ、UPC 研磨、口出し長 1m	▶ ⑥ SC、⑦ UPC、⑧ 1
端末処理を決定	: ⑨、⑩	例) 巻き始め端: E 処理、巻き終り端: E 処理	▶ ⑨ E、⑩ E

型番決定 **OGNLAP SM×8C-5-SC/UPC/1-SC/UPC/1-EE**  
 両端 SC コネクタ付き SM 層型ケーブル・補強コード



# 光コネクタ付き層型ケーブル

## ■ 層型光ケーブル仕様表

心数	仕上外径約 (mm)	概算質量 (g/m)	
		OGNLAP	EMFR-OGNLAP
1~10	9.5	80	90
11、12	10	85	100

## ■ 取扱い製品例

No.	型番	巻き始め端コネクタ/研磨	巻き終り端コネクタ/研磨	ファイバ種類	シース色	コード色	心数
①	OGNLAP SM×OC-□-SC/SPC/1-SC/SPC/1-EE	SC/SPC	SC/SPC	SM(R30)	■黒	■黄	4、8、12
②	EMFR-OGNLAP MM50×OC-□-SC/PC/1-SC/PC/1-EE	SC/PC	SC/PC	OM2	■黒	■若草	2、4、6、8、12
③	EMFR-OGNLAP MM10G/300×OC-□-SC/PC/1-SC/PC/1-EE	SC/PC	SC/PC	OM3	■黒	■若草	2、4、6、8

※○に心数、□に全長(m)を指定してください。

- ① 両端 SC コネクタ付き SM(R30)層型ケーブル・補強コード
- ② 両端 SC コネクタ付き OM2 層型ケーブル・補強コード・難燃

- ③ 両端 SC コネクタ付き OM3 層型ケーブル・補強コード・難燃

## ■ 光ケーブル品名について

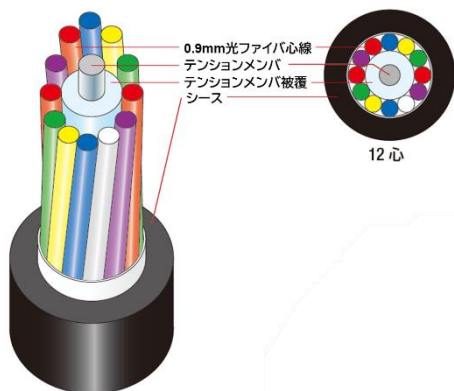
(**■**-) **OG** **■** **■** **■**-**■**×**■****C**

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

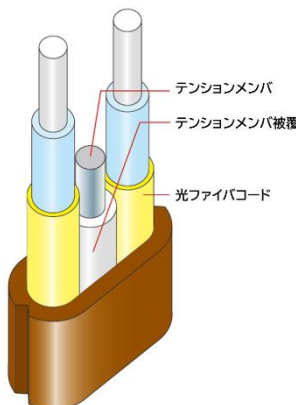
①	<b>難燃の指定</b> 無記入 : 通常仕様 ⑤シース材による EMFR- : 環境配慮型難燃仕様 FR- : 難燃仕様
②	<b>光ファイバケーブルの意(固定)</b> OG : 光ケーブルを示す記号
③	<b>テンションメンバの種類</b> 無記入 : メタリック仕様(銅線) NM : ノンメタリック仕様
④	<b>ケーブルの集合形式</b> N : 層型 C : コード集合型 層型ケーブルはシース内に光ファイバ心線、コード集合型はシース内に光ファイバコードを内蔵しています。

⑤	<b>シース形式</b> E : PE(ポリエチレン Polyethylene)シース LAP : アルミラミネート PE (Laminated Aluminum PE) シース耐透湿性に優れる。
⑥	<b>光ファイバ種類</b> SM LWP SR15E 例: MM50 MM10G/300 MM10G PLUS MM62.5 特性(光学特性)につきましては、ケーブル種別により異なる場合があります。特性につきましては、光ケーブルの仕様書をご確認ください。
⑦	<b>心数</b> 例:100 =100心 数字の後のCはコアを示す

※詳細は光ファイバケーブルのページをご覧ください。



層型光ファイバケーブル  
型番例:EMFR-OGNLAP MM50×12C



コード集合型光ファイバケーブル  
型番例:FR-OGCE SR15×2C、FR-OGCE SR15×6C

